

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズアフタースクールびあ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 2月 3日		～ 令和 7年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月 27日		～ 令和 7年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	本人主体で、自由に製作など遊びを選んでいく中で、他児とのコミュニケーションや生活習慣を身に付けたりすることができる。	本人の意思を尊重しながら、制作や遊びを通して楽しみながら参加できるような支援を心がけている。	「楽しい・できた」の気持ちを大切にしている。
2	長期休みや祝日は、外出や行事を取り入れ充実した時間を過ごすよう努めている。	公共施設に外出する際、事前に一般の方も利用していることを説明し、社会性を伸ばせるようルールの確認を行っている。	社会経験の幅を広げていき、良い刺激をたくさん受けることで成長に繋げていけるよう努めていきたい。
3	ブログなど、情報を発信するツールを使っている。	長期休みや祝日など、びあ新聞を作成しその日のうちに保護者様に配布している。	びあ新聞をご家庭で親子一緒に見て頂き、「楽しかった・また行きたい」という気持ちや会話を増やすきっかけ作りを行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他機関と連携をした総合的な支援。	利用者の通う学校を初めとした関係機関との連携がほとんどない。	連携の輪、支援の輪を広げていくためににも外に向けた働きかけを行ってきたい。また、支援の方針を共有することで、利用者にとって一貫性のある対応を可能にしていきたい。
2			
3			